

公文書管理と公立図書館

— アーカイブズ機能が公立図書館にもたらすもの —

講師：早川和宏さん（東洋大学副学長）

主催：三多摩図書館研究所

定員：20名（申込先着順）

申込は下記事務局へメールで

参加費：500円

2020年

12月13日（日）

午後2時～午後4時

【会場】

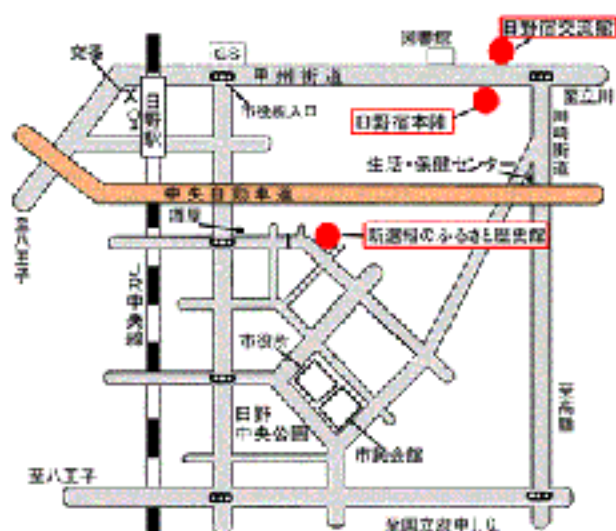
日野宿交流館

3階会議室

日野市日野本町7-5-6

tel 042-511-7569

JR中央線日野駅から徒歩7分



図書館法が定める「図書館資料」は便利な言葉です。ご存知のように、この言葉には図書以外にも様々な資料が含まれます。公文書由来の資料、個人由来の資料もまた、図書館資料の一つです。これらの資料は一般の図書とは異なり、知る権利の実現に仕え、住民自治を実質化するという性質を持っています。今回の講演では、公文書管理、アーカイブズという視点を用い、公立図書館の将来像の一つを描いてみたいと思います。

講師紹介

弁護士・東洋大学法学部法律学科教授。日本アーカイブス学会副会長等を歴任。2020年4月より東洋大学副学長を務める。著作に『アーカイブス学要論』共著、尚学社等多数。

ご参加に当たってのお願い

ご入場の際には、検温、手指の消毒、マスクの着用をお願い致します。

連絡先：三多摩図書館研究所

事務局への申込・問い合わせメール：

santoken@jcom.zaq.ne.jp